

令和2年度 静岡理工科大学（前期）講義科目説明会

◆◆◆ 静岡理工科大学・袋井市産学官連携推進協議会共催 ◆◆◆

静岡理工科大学の大学院修士課程及び理工学部・情報学部で開講している講義科目は、一般市民や地元企業の方も有料にて受講・聴講することができます。

そこで、静岡理工科大学の科目受講制度に関する説明会を下記のとおり開催します。本制度を、生涯学習の手段や企業における人材育成、専門技術分野等の学修の機会として活用いただきたく、本説明会へのご参加をお待ちしております。

記

- 1 日 時： 令和2年3月10日（火） 10：00～12：00
- 2 会 場： 静岡理工科大学 管理棟208会議室
(袋井市豊沢2200-2)
- 3 申込方法： 下記の申込書に必要事項をご記入の上、FAXでお申し込みいただくか、必要事項をEメールにてお申し込み下さい。
※ 申込〆切：3月4日（水）
- 4 申 込 先： 〒437-8555 袋井市豊沢2200-2
静岡理工科大学 総合技術研究所事務局
TEL：0538-45-0108 FAX：0538-45-0110
Eメール：shakai@sist.ac.jp

静岡理工科大学 総合技術研究所事務局 宛（FAX：0538-45-0110）

講義科目説明会 参加申込書

令和 年 月 日申し込み

氏 名	フリガナ		※いままでに本学の講義科目を聴講したことの有無 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない
連絡先 ※連絡先として勤務先を選択する場合は、下段に企業名をご記入ください	<input type="checkbox"/> 自宅	<input type="checkbox"/> 勤務先	
	〒 - 市 電話番号： FAX 番号： E-mail：		
企業名			
聴講したい内容 ※具体的にご記入ください			
その他、ご意見やご質問があればご記入下さい			

静岡理工科大学の講義科目（一例）

科目名（担当）	授業科目の概要
メカトロニクス基礎 （鹿内佳人）	機械分野（メカニズム）と電子分野（エレクトロニクス）との結合方法に関する学問または技術は従来の機械工学、電子工学、情報工学などの分野にまたがる新しい領域としてメカトロニクスと呼ばれるに至った。本講義では、アクチュエータやそれを駆動するための電子回路の基礎として、センサ、半導体素子、アナログ回路、デジタル回路などについて学ぶ。
情報通信概論 （加藤文和）	最新の電気電子技術応用である、自律運転自動車、スマートグリッド、Internet of Things、人工知能ロボットなどを支える「知的システム」の基礎技術の概要を学びます。特に、実世界を計測・認識する技術、実世界の事象を学習・理解する技術について概要とその基礎理論を解説します。
食品衛生学 （宮地竜郎）	食品衛生とは、生育、生産、製造から人に消費されるまでの全ての段階における食品の安全性、完全性、健全性を保障する手段であり、対象とする分野は広範にわたっています。講義では、食品媒介疾病、食品の衛生管理、食品衛生行政、関連法規などについて学びます。
建築材料 （太田達見）	建築物を計画・設計するのに建築材料が適材適所に使い分けられていないと、その建築物の品質や性能が十分に発揮されない。また、近年では省資源化や廃棄物排出の抑制など社会からの要請を踏まえて建築材料を選定することも求められるようになってきた。持続可能な社会を構築するため質の高い建築物を企画、設計、施工し、それを長く維持管理できるようにするには、建築材料の特性や特徴を把握し、その特性に合った条件で建築物に適用することが不可欠である。本講義では、様々な材料のうち、主として木材、鋼材およびコンクリートといった構造材料を取り上げ、その種類、規格、基本的な物性、用途、適用方法などを習得する。
パターン情報処理 （金久保正明）	情報処理は、パターン情報処理とシンボル（記号）情報処理に分かれる。パターン情報処理は、形状、模様、分布等の表層に現れる情報を取り扱う。パターン情報処理の基本にある符号化、圧縮、分類（クラスタリング）、認識等の技術の概略を理解した後、具体的な演習を行い、知識の定着を図る。
脳と情報 （奥村哲）	脳科学は、医学・生物学・情報科学などに学問的由来をもつ複合領域です。本講義では、様々な分野の研究者が、脳をどのように調べてきたのかを解説します。

※講義要項は本学ホームページ（<https://www.sist.ac.jp/about/about07/>）にてご確認ください。

5 その他： 1）今回の説明会では、令和2年度前期（2年4月～2年7月）の開講科目について紹介します。

2）聴講料（新規に1科目：2単位を聴講される場合）

	科目等履修生 （単位を付与する）	聴講生 （単位を付与しない）
検定料	15,000円	15,000円
登録料	30,000円	10,000円
履修料	30,000円	20,000円
合計	75,000円	45,000円

なお、①1年度後期に本学講義科目を聴講された方の検定料・登録料、②2年度前期に2科目（4単位）聴講される場合の2科目目の検定料・登録料は不要です。

3）袋井市在住又は在勤の方については、聴講料を減額する場合があります。

4）初回講義を聴講した後に正式に申込みすることもできます。

詳しくは、科目説明会時にお問い合わせ下さい。